

吉崎いづみ通信vol.2

渋谷区議会議員 吉崎いづみ

2023年第3回定例会号

—渋谷区議会区政報告—



発行:渋谷区議会公明党 東京都渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所内



長谷部区長が来年度から「小中学校給食費無償化」を決断！

質問

認知症検診の実施について

高齢者福祉



私どもも今年3月、給食費の無償化などについて区長に緊急要望させて頂き、「状況を見て、やる時はやる」と力強いお言葉でしました。この度のその英断に敬意を表します。質問に移ります。

昨日(9月20日)の答弁で「給食費の無償化」の実現へ向けて、ご決意を伺いました。

質問冒頭

「小中学校給食費無償化」について

第3回定例会・区議会公明党の代表質問より

電動キックボードの安全運転対策を推進！
終活あんしんセンター設置へ前進！

認知症検診事業は、認知症の早期発見・早期対応を目的に、

知症予防プログラムが、その後の日常生活の中で認知症に備える意識や行動につながった方もいます。



一方、認知症検診に不安を抱く人々、家族は受診して欲しいが本人が受けたがらないなど、高齢者によって検診に対する抵抗があることは課題の一つです。
引き続き、認知症の早期発見・早期対応の理解を促すため、丁寧な説明と周知に努めています。
併せて、より受診の機会を増やすため、年間を通して受診できるよう医療機関と調整を図り体制強化に取り組んでまいります。

人や、家族は受診して欲しいが本人が受けたがらないなど、高齢者が受けたがらないなど、高齢者によって検診に対する抵抗があることは課題の一つです。
一方、認知症検診に不安を抱く人々、家族は受診して欲しいが本人が受けたがらないなど、高齢者によって検診に対する抵抗があることは課題の一つです。
人や、家族は受診して欲しいが本人が受けたがらないなど、高齢者が受けたがらないなど、高齢者によって検診に対する抵抗があることは課題の一つです。

認知機能をセルフチェックができるシートを送付し、一定以下の結果が出た方のうち、希望される方に対しても指定された医療機関で認知機能検査を実施。検診後、地域包括支援センター等が中心となるて、かかりつけ医への情報提供や専門医への受診勧奨、その他の医療や介護、地域資源へのマッチング等、容態に応じた適切な医療・介護・生活支援等を受けられる体制の構築を目指しています。

認知症検診の目標人数が、昨年度、今年度とも110人ということですが、やつてよかつた例、また課題も含め伺います。

答弁 (区長) 検診の結果、医療機関で治療を開始した人など、検診をきっかけに医療や介護サービスにつなげられた事例がありました。

また、検診後に受講した認知症予防プログラムが、その後の日常生活の中で認知症に備える意識や行動につながった事例がありました。

知症予防プログラムが、その後の日常生活の中で認知症に備える意識や行動につながった方もあります。

荒川上水旧水路緑道整備について
環境整備

今後の住民とのコンセンサスの形成について、特に樹木の植え替えについては苗木の植樹だけではなく一定の樹齢の樹木を外から移植することも検討願いたいと思います。

また、設置しないことをすでに発表しているキャンプ場やバーベキュー施設がいまだに計画されているとの情報や、民間企業に無期限の使用権利を譲渡するなど、間違った情報がSNSなどに蔓延し、その間違った情報をもとに反対している場合を多々みうけられます。区のホームページなどに「よくある質問」などを開設し、懇切丁寧な説明と誤解を解く取り組みをすべきだと思います。

質問 豊島区は、都内23区では自治体初となる専用相談窓口「終活あんしんセンター」を開設しました。相続や遺言、葬儀など、終活全般について相談できます。

本区でも、終活プランサポート事業として、終活専用の相談窓口を設置してはいかがでしょうか。区長の終活支援について相談できます。

答弁 (区長) 高齢者の終活支援については、本人が亡くなつた後のことでなく、入居や入院時のことだけではなく、身元保証、緊急時の支援など、生前の支援も合わせた事業展開が必要であると考えています。

答弁 (区長) 住民とのコンセンサス及び情報発信については、引き続き、様々な機会を通じてわかりやすく正確な情報をお届けできるよう、一層努めてまいります。

その際、地域ごとの具体的なプランの提示や、議員ご提案のような方法も参考に、これまで以上に丁寧にご案内していきます。

また、樹木の植え替えについては、この緑道が一層、緑豊かな環境となるよう検討を進め、今後、植栽計画を具体化してまいります。

また、樹木の植え替えについては、この緑道が一層、緑豊かな環境となるよう検討を進め、今後、植栽計画を具体化してまいります。

イベント

ハチ公生誕100年事業について



ハチペイのキャンペーンについて

質問

ハチ公のふるさと大館では「ハチ公生誕100年」に合わせ、秋田県の大館駅の新駅舎のイベントが行われ駅舎の使用が開始されると伺いました。

答弁 (区長) ハチ公生誕100年と、ハチペイ1周年にあたる11月に、ハチペイの30%のポイント還元のキャンペーンを11月1日から30日まで実施する予定です。



障がい者福祉

ユニ・ボイス掲示について

答弁 (区長) 11月に「ハチ公生誕100年フェスティバル大館」を大館市で開催し、渋谷区からは渋谷区少年少女合唱団と渋谷区青少年吹奏楽団が招待されています。

渋谷区内では、白根記念郷土博物館・文学館で「ハチ公生誕100年記念展」を来月9日まで開催しています。

また、事業に賛同する企業、団体でも共通のロゴを商品に入れることで、JR山手線でハチ公のヘッドマークを掲載した車両の運行も始まりました。

質問

これに合わせて、11月に実施するハチペイの30%還元キャンペー

ンについて伺います。

電動キックボードについて

交通安全



子育て支援

にこにこママ事業の拡大と充実について



ユニボイスとは、専用QRコードにスマートフォンを近づけ、印刷物の内容を読み上げてくれる多言語音声認識機能です。年齢や性別、年齢層など、多様な利用者が利用できます。

答弁 (区長) ハチ公生誕100年と、ハチペイ1周年にあたる11月に、ハチペイの30%のポイント還元のキャンペーンを11月1日から30日まで実施する予定です。

つつ、情報の適切な提供に取り組みます。
また、ユニボイスを掲載した際には、アプリがダウンロードできることで、QRコードを掲載します。

(いわゆる電動キックボード等)の交通方法に関する規定が施行されました。

電動キックボードは、走行場所が自転車と同様となるなどの新たな交通ルールが適用されましたが、そのルールがまだ徹底されていないと感じます。

今回の法改正によって新たにモビリティを正しく受け入れるために、今後の交通安全の取り組みについてお考えを伺います。

答弁 (区長) 本区では、自転車まちづくり推進地区において、警視庁等と連携し、電動キックボード等の交通安全教室や啓発イベントの実施に向けた検討を進めています。

SDGs教育について

教 育

質問 热中症対策と、SDGs教育としてのペットボトルの削減

も視野に入れ、SDGs参加意識醸成のため、子供たちが持参するマイボトルへの給水ができる力

ウンター付きウォーターサー

バーの設置をお願いしたいと思

います。

答弁 (教育長) 水筒やマイボトルなどを携帯していることが、SDGsにも掲げられているプラスチックごみなどの環境問題にもつながっていることを引き続

き発してまいります。

質問

道路交通法の一部が改正され、特定小型原動機付自転車

—もっと元気に！区政に生活者の視点を—
みなさまの声をお聞かせください！

よしざき

吉崎 いずみ

〒150-8010 渋谷区渋谷区宇田川町1-1
TEL. 03-3463-1036
FAX. 03-5458-4962



twitter

